

前期後半が始まりました

日中は残暑厳しい日が続いていますが、夜になると秋の虫の鳴き声が聞こえ、季節が少しずつ変わっていることを感じます。

夏休みが終わり、新学期が始まりました。いつもより早く登校する児童が多く、開門を待つ児童の列が中学校の昇降口まで続く程でした。足取りも軽く「おはようございます」と元気よく登校してくる児童が多く、充実した夏休みを過ごしていた様子がうかがえました。中には、「ランドセルが重い」「暑すぎる～」と少し足取りが重い児童、緊張が感じられる児童もいました。きっと、背中を強く押して送りだしていただいたご家庭もあったと思います。ありがとうございます。

教室では、夏休みの出来事について紹介し合う学級がありました。少し話を聞いていると、「広い公園で走り回った」「教室の天井くらいの深さの海で泳いだ」等、様々な体験を披露する様子が見られました。夏休みに取り組んだ作品も並んでいました。夏休みの体験をとおして、心も体もひとまわり大きくなって、前期後半を迎えたように感じます。前期後半の学校生活も楽しく、充実したものになるよう過ごしていきたいと思います。



前期後半は、明日から教育実習の後半が始まります。また、学年での校外学習や宿泊体験学習、研究発表協議会、音楽会等毎年行っている大きな学校行事があります。例年の行事に加えて、本年度は創立150周年記念事業の行事があります。9月26日(金)「であう学習」には、保護者のみなさまにも参観していただくことを考えました。後日、学習参観の案内文を送りますので、ご確認をお願いいたします。併せて、本校2階図書室前で、創立150周年記念「歴史写真館」を開催しています。現在から大正元年までの歴史を写真で感じていただければと思います。これからも続く歴史と伝統の中の「今」、附属小学校で過ごしていることを感じます。よい伝統を繋ぎつつ、時代に合わせた附属小学校を皆で創っていききたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



【水筒について】

保護者の方から、「水筒は重いためペットボトルも可とできないか」とお問い合わせがありました。ペットボトルホルダーをつける、必ず持ち帰る等検討をしていただいた上でのご意見でした。しかし、学校からは、引き続き水筒での持参をお願いします。地球環境を考えてペットボトルごみを増やしたくないこと、同じペットボトルで飲み間違いがあると予想されること、登下校途中での購入の心配が出てくる等の理由です。ご理解とご協力をお願いいたします。

